

参加費 無料

2022年度 日本語教育セミナー

# 考えさせる日本語授業の デザインと実践

日時：7月16日（土）13時～16時30分

場所：JR博多シティ9階 会議室1

定員：40名（会場内では**マスク**の着用をお願いします）

- 定員を上回る申込みがあった場合や、遠隔地からの参加希望が多い場合には、**対面**と**オンライン**（Zoom）のハイブリッド形式に変更

## 教え合いと話し合いを通して考えさせる活動

小山 悟（九州大学）

グループで話し合いをさせても話があちこちに飛んで一向に深まらなかったり、ありきたりの結論で終わってしまうといった経験をされた方は少なくないのではないのでしょうか。筆者もその1人で、この問題を解決するために**シグソー法**を用いた新たな教授法の開発に取り組んでいます。本セミナーでは「日本の国民食」をテーマにした上級者対象の実践を参加者の皆さんに実体験していただいた後、活動の考え方や授業デザインの**レシビ**などについてご紹介したいと思います。

## 「覚える」から学習者同士で「考えさせる」へ

木下謙朗（龍谷大学）

学生は真面目で素直だし、宿題もしっかりとやってきて答えをきちんと見つけてくるけど、指示されたこと以上のことはしない・・・ということはありませんか。「覚える」ことが上手でも、「なぜ？」と自分で「考える」ことが苦手な学習者は多いかもしれません。複雑で激しく変化する現代社会を生き抜くためには、自ら課題を見つけ、その課題を解決していく能力が必要です。本セミナーでは、**問いづくり**を通して自ら**考える力を育成**する実践についてご紹介したいと思います。

主催：九州大学留学生センター小山研究室

本セミナーは科学研究費補助金「学習者の批判的思考を促す説明活動—デザイン実験による授業の設計と実践、評価」（2019年度～2021年度 基盤研究C）の交付を受けて行った実践研究の成果を広く日本語教育の関係者（特に現場の先生方）に知っていただくために企画したものです。

申し込み方法：右のQRコードにアクセスしてお申し込みください。アクセスできない方は [koyama.satoru.188@m.kyushu-u.ac.jp](mailto:koyama.satoru.188@m.kyushu-u.ac.jp) にご連絡ください。

